

令和2年度

事業報告書

学校法人 西大和学園

## I 学校法人西大和学園の概要

### 1. 建学の精神

私学の独自性と教育機関としての公共性にに基づき、  
学生・生徒本位の教育を実践する。学生・生徒の人間としての真の成長を願い、  
学園の持てる力を結集し情熱をもって指導する。  
人間性豊かな有為な人材を育成することにより、広く社会に貢献する。

### 2. 学校法人の沿革

昭和 60 年 12 月	学校法人西大和学園設立認可
昭和 61 年 4 月	西大和学園高等学校開校
昭和 63 年 4 月	西大和学園中学校開校
平成 5 年 4 月	西大和学園カリフォルニア校開校
平成 8 年 3 月	西大和学園カリフォルニア校 文部科学省より在外教育施設として認可
平成 10 年 4 月	白鳳女子短期大学開学（国際人間学科）
平成 16 年 4 月	白鳳女子短期大学国際人間学科を総合人間学科に名称変更
平成 19 年 4 月	白鳳女子短期大学に専攻科設置
平成 26 年 4 月	大和大学開学（教育学部・保健医療学部）
平成 27 年 4 月	白鳳女子短期大学を白鳳短期大学に名称変更
平成 28 年 4 月	大和大学政治経済学部開設
令和 2 年 4 月	大和大学理工学部開設
令和 2 年 10 月	大和大学社会学部設置認可

### 3. 設置する学校

#### ①大和大学（平成 26 年 4 月開学）

〒564-0082 大阪府吹田市片山町 2 丁目 5 番 1 号

教育学部	教育学科
保健医療学部	看護学科 総合リハビリテーション学科
政治経済学部	政治行政学科 経済経営学科
理工学部	理工学科
社会学部	社会学科（令和 3 年 4 月開設）

#### ②白鳳短期大学（平成 10 年 4 月開学）

〒636-0011 奈良県北葛城郡王寺町葛下 1 丁目 7 番 17 号

総合人間学科	こども教育専攻 看護学専攻（3 年制課程） リハビリテーション学専攻（3 年制課程）
専攻科	地域看護学専攻

助産学専攻

リハビリテーション学専攻

③西大和学園高等学校（昭和 61 年 4 月開校）

〒636-0082 奈良県北葛城郡河合町薬井 295 番地

④西大和学園中学校（昭和 63 年 4 月開校）

〒636-0082 奈良県北葛城郡河合町薬井 295 番地

4. 設置する学校の入学定員・収容定員（令和 2 年 5 月 1 日現在）

学校名		入学定員	収容定員	現員数
大和大学	教育学部	190	770	836
	保健医療学部	220	880	963
	政治経済学部	120	480	529
	理工学部	230	230	260
白鳳短期大学	総合人間学科	280	700	723
	専攻科	110	110	133
西大和学園高等学校		360	1080	1100
西大和学園中学校		220	660	721

5. 役員・教職員（令和 2 年 4 月 1 日）

【役員】 理事 8 人 監事 2 人

区分	氏名	常勤・非常勤	摘要
理事長	田野瀬太樹	常勤	平成 20 年 4 月就任
理事	田野瀬良太郎	常勤	平成 25 年 2 月就任
理事	平林春行	常勤	平成 26 年 4 月就任
理事	中岡義久	常勤	平成 30 年 4 月就任
理事	今村浩章	常勤	平成 13 年 4 月就任
理事	岡田清弘	常勤	平成 30 年 4 月就任
理事	高岡孝一	非常勤	平成 19 年 11 月就任
理事	長谷川明	非常勤	平成 27 年 7 月就任
監事	西川義春	非常勤	平成 29 年 2 月就任
監事	藤岡繁壽	非常勤	令和 2 年 4 月就任

【評議員】 評議員 17 人

【教職員】 教育職員 278 人

事務職員 36 人

## II 事業の概要

### 1. 大和大学

#### ・理工学部開設

令和2年4月に開設した、理工学部（入学定員230名）は、「数理科学専攻」「情報科学専攻」「電気電子工学専攻」「機械工学専攻」「建築学専攻」の5専攻からなり、第一期生として260名が入学した。

#### ・社会学部設置認可申請

設置認可申請中であった社会学部が令和2年10月に認可され、令和3年4月に開設する。社会学部（入学定員200名）は、社会学科のもとに「現代社会学コース」、「メディア社会学コース」、「社会心理学コース」を設け、社会学に関する理論、知識を活かし、社会が抱える課題の解決に意欲的に取り組み、社会の発展と幸せな暮らしの創造に貢献する人材を養成する。

#### ・学修サポートセンターの開設

基礎学力に不安がある学生のための学修支援を行うため、学修サポートセンターを令和2年度より新たに開設した。現状では、専任の教員3人を配置し、管理棟2階の学修サポートセンター室で理工学部の学生を中心に活動している。

#### ・国際室の充実

令和3年度より政治経済学部だけでなく、社会学部、理工学部および保健医療学部看護学科に留学生が入学予定のため、留学生支援を充実させ、留学生と日本人学生との交流を図り、留学生・日本人学生双方の刺激となってより学生のキャンパスライフが充実するよう、国際室の組織・体制を見直し、専従の室長を置くとともに、各学部にも担当者を最低1名おいて事業の充実を図ることとした。また、国際室では海外への留学を希望する学生にも提携大学への長期留学を中心に相談・支援を行っている。

#### ・厚生施設の充実

令和2年度までは厚生棟内に食堂を有していたが、社会学部棟新設の折に、従来よりも学生数の増加によって手狭になっていた食堂を売店とともに社会学部棟に移し、座席数等規模を大きく拡大した。食堂が配置されていたスペースにこれも学生から施設増強の要望が長く出されていた図書館を増床し、令和3年4月より、学生が利用できるようになっている。

#### ・吹田市との連携協定

吹田市は、令和2年4月1日に市制施行80周年を迎えた。本学では吹田市市制80周年記念事業に協力し、大学主催の事業として広く市民を対象とした公開講座を令和3年3月に実施した。今後も市民を対象とした公開講座を定期的に行っていく。

### 2. 白鳳短期大学

#### ・図書館の増設

教育研究の拡充、学生支援の充実を図るため、図書館の増築を行った。

#### ・教養科目の追加について

総合人間学科において、各専攻の学生が、専攻・学年を越えて履修し、ともに地域へのボランティア活動を通して奉仕の精神を学ぶことで、社会や地域の中における人間の在り方や自己形成について深く考えさせる機会を設けることをねらいとし、3専攻の共通科目として教養科目（選択）「地域創造特論」の科目を追加設定した。

- ・国際人間学専攻廃止

総合人間学科国際人間学専攻の経営状況は極めて厳しく、存続をさせるためにはかなりの改善を図らなければならない状況のなか、経費削減にできる限りの策を講じてきたが、好転の状況が見られないため令和2年度をもって国際人間学専攻を廃止することとした。

- ・看護学専攻入学定員変更

看護師不足が顕著な奈良県においてできる限り多く養成し、ひいては看護学の発展に寄与するため、令和2年度入学生より看護学専攻の入学定員を90名から100名に変更した。

- ・リハビリテーション学専攻作業療法学課程入学定員変更

リハビリテーションにおける作業療法士の需要が年々高まり多くの求人に対する人材の供給が追いついていない状況を早期に改善するため、令和2年度入学生よりリハビリテーション学専攻作業療法学課程の入学定員を20名から30名に変更した。

### 3. 西大和学園中学校高等学校

- ・進路サポート

「主体的な学習行動には、進路観（目的意識）の育成が大切」という観点から、人生の目標を持たせる教育にも取り組んでいる。仕事、学問、進学先など様々なことから、「将来やりたいこと」や「なりたい自分」を考え、夢や目標への想いをしっかりと持つことにより勉強する意味を考えさせ、学問への興味・関心を深めていきます。令和2年度は東京大学76名、京都大学63名、国公立大学医学部医学科に74名が合格した。

- ・アクションイノベーションプログラム

世界を舞台に活躍するグローバルビジネスリーダーを育成する。年間を通じてトップランナー講義を実施し、さまざまな業界のトップランナーの生き様や考え方に触れる。

- ・自然との触れ合いを通して自分を知る

心の働きを豊かにする情操教育の一環として、五感を刺激する自然との触れ合いを体験する。自らの個性や適性を発見することで学びへの向上心につなげる。

- ・国内外への活発な行動で興味を深める

国際感覚を養うプログラムを通じて異文化を体感し、英語での情報発信力を身につける。

- ・科学の最先端に触れる

スーパーサイエンスハイスクールのプログラムを通じてより専門的な分野の研究に触れ、見聞を広げる。

### 4. 施設等の状況（令和2年4月1日）

①大和大学 大阪府吹田市

校地 37,554.68 m<sup>2</sup> 校舎 30,198.65 m<sup>2</sup>

②白鳳短期大学 奈良県北葛城郡王寺町

校地 24,368.43 m<sup>2</sup> 校舎 8,976.24 m<sup>2</sup>

③西大和学園中学校・高等学校 奈良県北葛城郡河合町

校地 45,066.17 m<sup>2</sup> 校舎 16,085.07 m<sup>2</sup>

### Ⅲ 財務の概要

#### 1. 令和2年度決算

・資金収支計算書

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	6,362,670,000	6,603,366,468	▲ 240,696,468
手数料収入	366,570,000	281,144,610	85,425,390
寄付金収入	13,500,000	14,345,986	▲ 845,986
補助金収入	553,900,000	914,224,356	▲ 360,324,356
国庫補助金収入	103,500,000	452,572,900	▲ 349,072,900
地方公共団体補助金収入	450,400,000	461,651,456	▲ 11,251,456
資産売却収入	0	1,000,000,000	▲ 1,000,000,000
付随事業・収益事業収入	309,500,000	215,532,008	93,967,992
受取利息・配当金収入	10,000,000	20,833,814	▲ 10,833,814
雑収入	77,000,000	147,130,608	▲ 70,130,608
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	1,200,000,000	1,262,363,548	▲ 62,363,548
その他の収入	1,828,000,000	1,937,023,537	▲ 109,023,537
資金収入調整勘定	▲ 1,250,000,000	▲ 1,307,453,555	57,453,555
前年度繰越支払資金	8,000,000,000	9,059,299,350	
収入の部合計	17,471,140,000	20,147,810,730	▲ 2,676,670,730
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,982,800,000	2,868,158,564	114,641,436
教育研究経費支出	1,508,900,000	1,583,123,543	▲ 74,223,543
管理経費支出	938,500,000	666,782,555	271,717,445
借入金等利息支出	509,000	409,001	99,999
借入金等返済支出	69,984,000	69,984,000	0
施設関係支出	3,953,000,000	4,024,833,157	▲ 71,833,157
設備関係支出	738,500,000	626,835,897	111,664,103
資産運用支出	250,000,000	1,767,890,476	▲ 1,517,890,476
その他の支出	1,850,000,000	1,505,122,664	344,877,336
〔予備費〕	50,000,000		50,000,000
資金支出調整勘定	▲ 100,000,000	▲ 295,619,593	195,619,593
翌年度繰越支払資金	5,228,947,000	7,330,290,466	▲ 2,101,343,466
支出の部合計	17,471,140,000	20,147,810,730	▲ 2,676,670,730

・事業活動収支計算書

(単位 円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収入の部	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	6,362,670,000	6,603,366,468	▲ 240,696,468
		手数料	366,570,000	281,144,610	85,425,390
		寄付金	13,500,000	14,345,986	▲ 845,986
		経常費等補助金	550,400,000	911,110,356	▲ 360,710,356
		国庫補助金	100,000,000	452,572,900	▲ 352,572,900
		地方公共団体補助金	450,400,000	458,537,456	▲ 8,137,456
		付随事業収入	309,500,000	215,532,008	93,967,992
		雑収入	77,000,000	147,130,608	▲ 70,130,608
		教育活動収入計	7,679,640,000	8,172,630,036	▲ 492,990,036
		教育活動支出の部	事業活動支出の部	科 目	予 算
人件費	3,007,800,000			2,860,462,238	147,337,762
教育研究経費	1,858,900,000			2,049,152,735	▲ 190,252,735
管理経費	991,500,000			732,441,953	259,058,047
徴収不能額等	3,000,000			9,244,100	▲ 6,244,100
教育活動支出計	5,861,200,000			5,651,301,026	209,898,974
教育活動収支差額			1,818,440,000	2,521,329,010	▲ 702,889,010
教育活動外収入の部	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	10,000,000	20,833,814	▲ 10,833,814
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	10,000,000	20,833,814	▲ 10,833,814
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		借入金利息	509,000	409,001	99,999
その他の教育活動外支出	0	0	0		
教育活動外支出計	509,000	409,001	99,999		
教育活動外収支差額			9,491,000	20,424,813	▲ 10,933,813
経常収支差額			1,827,931,000	2,541,753,823	▲ 713,822,823
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	3,500,000	3,114,000	386,000
	特別収入計	3,500,000	3,114,000	386,000	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産処分差額	0	0	0
その他の特別支出		0	0	0	
特別支出計	0	0	▲ 53,142,651		
特別収支差額			3,500,000	3,114,000	386,000
〔予備費〕			50,000,000		50,000,000
基本金組入前当年度収支差額			1,781,431,000	2,544,867,823	▲ 763,436,823
基本金組入額合計			▲ 1,623,500,000	▲ 4,651,669,054	3,028,169,054
当年度収支差額			157,931,000	▲ 2,106,801,231	2,264,732,231
前年度繰越収支差額			3,000,000,000	2,660,286,225	339,713,775
基本金取崩額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			3,157,931,000	553,484,994	2,604,446,006
(参考)					
事業活動収入計			7,693,140,000	8,196,577,850	▲ 503,437,850
事業活動支出計			5,861,709,000	5,651,710,027	209,998,973

・貸借対照表

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	26,303,818,931	21,509,725,991	4,794,092,940
有形固定資産	22,554,391,470	18,459,853,673	4,094,537,797
特定資産	605,106,161	612,802,487	▲ 7,696,326
その他の固定資産	3,144,321,300	2,437,069,831	707,251,469
流動資産	7,404,938,592	9,164,245,425	▲ 1,759,306,833
資産の部合計	33,708,757,523	30,673,971,416	3,034,786,107
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	815,224,161	892,904,487	▲ 77,680,326
流動負債	2,269,301,029	1,701,702,419	567,598,610
負債の部合計	3,084,525,190	2,594,606,906	489,918,284
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	30,070,747,339	25,419,078,285	4,651,669,054
第1号基本金	29,760,747,339	25,109,078,285	4,651,669,054
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	310,000,000	310,000,000	0
繰越収支差額	553,484,994	2,660,286,225	▲ 2,106,801,231
純資産の部合計	30,624,232,333	28,079,364,510	2,544,867,823
負債及び純資産の部合計	33,708,757,523	30,673,971,416	3,034,786,107